

国際ロータリー 第2730地区

志布志みなとロータリークラブ

会長 毛野 位
幹事 西平泰隆 「再確認ロータリー、より良い未来へ」

第2730地区ガバナー 池ノ上 克

「平和を求め、希望あふれる、
明るいロータリーライフを進めよう」



世界に希望を生み出そう

2023-2024年度RI会長
ゴードン R. マッキナリー



週報 Vol. 010 令和 5年 9月 20日(水)

例会日:毎週水曜日 第1.3.5週は夜間例会(19:30~18:30) 第2.4週は昼間例会(12:30~13:30) 例会場:志布志大黒本店 TEL.099-472-0676

事務局:〒899-7103 鹿児島県志布志市志布志町志布志 2丁目1-14 TEL.099-473-0216 Fax.099-478-0166 Mail shibushi.rc@kvj.biglobe.ne.jp

第 1097 回例会

本日のプログラム サッカー大会について

《会務報告》

2023年9月のロータリーレート 1ドル=146円

※地区青少年交換留学生募集チラシ

※令和 5 年度志布志お釈迦まつり反省会開催について(ご案内)

※(公財)ロータリー米山記念奨学会ニュース

★ハイライトよねやま282号★2023年9月13日発行

※ガバナー公式訪問について(御礼)

※2023-24 年度 国際ロータリー・第1、第2、第3地域(ゾーン 1A.2&3)

ロータリー財団地域セミナー開催案内

※秋田豪雨災害支援金報告

秋田豪雨災害支援金を募りましたところ、9月15日現在 889,980円お寄せ頂きました。本日、889,980円を第2540地区「秋田豪雨災害支援金」に送金しました事をご報告致します。
この度は、秋田豪雨災害支援金にご協力を頂きありがとうございました。

※ハワイ州マウイ島山火事への支援について

2023年8月8日、アメリカ合衆国ハワイ州マウイ島において発生した大規模な山火事によって大きな被害が発生しました。今般 RI5000 地区 Mr. Mark Merriam ガバナーからハワイ州マウイ島山火事への支援要請がありましたので、当地区でも下記の要領にて義援金を募り、被災地支援に協力したいと存じます。皆様におかれましては趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。支援金送り先につきましては、RI5000 地区「マウイ島火災救援基金」といたします。

近隣クラブの例会日

メイクアップをお願いいたします。

串良 RC	9月25日(月)	セントロ大隅 18:30~ 観月家族会
鹿屋西 RC	8月25日(月)	ホテルさつき苑 18:30~ 観月会
志布志 RC	9月26日(火)	志布志湾大黒リゾートホテル 19:00~ 観月会
きもつき RC	9月26日(火)	高山温泉ドーム 12:30~
鹿屋 RC	9月27日(水)	高千穂公園 18:30~ 観月会
かのや東 RC	9月28日(木)	かのやグランドホテル 18:30~ 観月会
南九州大崎 RC	9月28日(木)	いこいの森清掃 10:30~
串間 RC	9月28日(木)	例会はありません

《出席報告》

第 1096 回 (9月13日)例会出席報告

会員数	(38)37名	名誉会員 岡留 洋治 免除会員 池吉 雅郎
免除会員数	1名	欠席者 三浦・駒水・西村・松清 島津・毛野・西浦・加納 北崎・加治木・若松 山之内
出席数	25名	
欠席数	12名	
出席率	67.57%	

例会お知らせ

9月27日(水) 志布志湾大黒リゾートホテル
プログラム 観月会 19:00~

10月4日(水) 大黒本店 19:30~
プログラム 米山について

10月11日(水) 祝日週につき 休会



第 1096 回 2023 年 9 月 13 日水曜日の例会

ガバナー公式訪問

会長・会長エレクト・幹事 懇談会



ゲスト・ビジター

国際ロータリー第 2730 地区
2023-2024 年度 池ノ上 克 ガバナー (宮崎 RC)

2023-2024 年度 長友 剛 地区副幹事 (宮崎 RC)

2023-2024 年度 鹿児島県東部グループ
上村 裕治 ガバナー補佐 (志布志 RC)

オブザーバー

国土交通省 九州地方整備局 志布志港湾事務所 所長
渡邊 佑輔 様



開会点鐘



四つのテスト

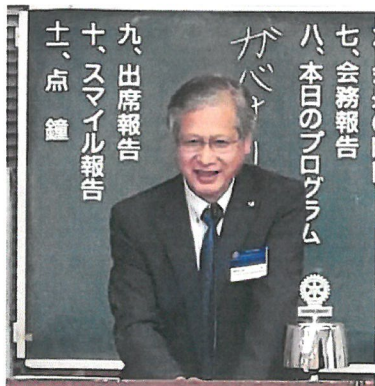
言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか



山田 勝郎 会員

会長の時間



下野 太志 副会長

ガバナー公式訪問例会

本日は、池ノ上克ガバナー、長友剛地区副幹事、上村裕治ガバナー補佐、ご来訪頂きまして、誠にありがとうございます。

また、国土交通省 九州整備局 志布志港湾事務所 所長の渡邊祐輔様ご来訪頂き誠にありがとうございます。

本来なら、会長がご挨拶するところですが、体調不良のため副会長の下野が代役を務めさせていただきます。

まず、9月10日大黒リゾートで行われました、池ノ上ガバナー意見交換会では、ガバナーを初め、東部グループの会長、幹事の皆様と、大変楽しい時間を共有できました事を感謝申し上げます。

また、先程ガバナーとの懇談会におきましては、ロータリーのあるべき姿等についてたくさんのご教示を頂きありがとうございました。

ロータリークラブは、「奉仕」と「親睦」と言われます。

当クラブは、会員39名ですが、60代、50代、40代が約10名づつ、70代以上3名、30代3名となっており、職業も異業種ばかりで、入会年度もばらついております。ただ、周年を境に世代間の意識の違いはありますが、親睦も盛んに行っており会員間の交流はうまくいっているのではないかと思います。

もう一つの奉仕について思うところをお話しさせていただきます。

奉仕とは、自発的にその対象とともに活動するものであり、決して施すものではないと思います。ややもすると、してやったとか見返りはどれだけあるのかといった言葉を聞くこともありますが、それは自己満足ではあっても奉仕ではないと思います。人知れず能動

的な自然の行動でありたいものです。

そのような意味では、本日ご来訪頂いている渡邊様は、国家公務員であります。この街をより充実させたいと若干34歳ながら陣頭に立って奮闘されております。まさしくロータリーの範とするところでありませぬ。今後ともよろしく御願ひします。

最後に、本日のスケジュールですが、この後ガバナーよりアドレスを頂き、写真撮影、その後19時50分よりクラブフォーラムとなっております。

クラブフォーラムでは、坂口副幹事より①クラブの強みと弱みについて、時公共イメージ委員長より②クラブの奉仕への取り組み状況について発表して頂く予定です。

長丁場となりますが、最後まで宜しくお願い致します。



国土交通省 九州地方整備局 志布志港湾事務所 所長 渡邊 佑輔 様



会務報告



西平 泰隆 幹事

ガバナーアドレス

国際ロータリー第 2730 地区

2023-2024 年度 ガバナー

池ノ上 克 (宮崎ロータリークラブ)



国際ロータリー 2023-2024 年度ガバナーの池ノ上 克 (つよむ) です。私は昭和 21 年 1 月に鹿児島市内で生まれました。生後 3 ヶ月の時、父の仕事の関係で移住した長崎県で高校までを過ごしました。昭和 39 年に鹿児島大学医学部に入学し、市内の西千石町にあった母の実家から通学をつづけ、昭和 45 年に卒業しました。その後は鹿児島市立病院の産婦人科に勤務していました。その間 3 年半はカルフォルニアの大学での周産期医学の勉強のために留学しましたが、合計 26 年間の鹿児島生活を送ったこととなります。平成 3 年に縁あって当時の宮崎医科大学産婦人科に赴任しましたが、それ以来宮崎で仕事を続けています。

この度山ノ内文治直前ガバナーの後を受けて、国際ロータリー第 2730 地区のガバナーに就任しました。どうぞよろしくお願いたします。

新たに国際ロータリーの会長に就任したスコットランドのゴードン マッキナリーさんは、今年度の国際ロータリーのテーマを「Create Hope In The World: 世界に希望を生み出そう」とされました。アメリカのフロリダ州オーランドで 2023 年 1 月 8 日から 12 日にかけて行われた国際ロータリー協議会の初日の講演で、このテーマが力強く宣言されると、会場につめかけた世界中のロータリー関係者はスタンディングオベーションでこれを受け止めました。

講演の中で、ゴードン マッキナリー会長は、2004 年に東南アジアを襲った大津波の時、被害を受けたタ

イの村で、ロータリアンとして復興作業に当たられたそうです。全てを失って憔悴した老婦人から、「皆さんの作業を見ていて、生きる希望がわいてきました。お礼に私が 30 年来大切にしてきたものを差しあげます」といって美しい貝殻を渡されたそうです。その貝殻は美しい光を放っており、その美しさが今年度の国際ロータリーのテーマカラーに繋がったと説明されました。そしてテーマとなった「世界に希望を生み出そう」の言葉もそこから生まれて来たのだそうです。

さらに、マッキナリー会長は希望を生み育てる土壌は「平和」であり、「メンタルヘルス」の維持はその原点となるもので、私たちはメンタルヘルスの問題に積極的に取り組む勇気が必要であるとも強調されました。

自然災害や戦禍にみまわれ、つらい思いをしている世界の人々にとって、希望を生み出すことの大切さが強調された講演でした。幸いにもその時会場に居合せた私はとても感動してお話を聞くことができました。

ゴードン マッキナリー会長の RI のテーマを受けて、私たちの国際ロータリー第 2730 地区の今年度のテーマは「平和を求め、希望あふれる、明るいロータリーライフを進めよう」としました。また、基本方針はロータリーの「継続と変化」および「メンタルヘルスへの取り組み」の 2 本柱としました。

ロータリーは継続と変化を基本にして、常に前に進んでいます。私たちの地区の各クラブや各グループの活動も継続と変化およびメンタルヘルスの維持を基本に、ガバナー補佐の方々との連携を密にして、それぞれに独自の形で進めていただきたいと期待しています。

継続と変化の対象になる主な項目には、ローターアクトクラブとの協力体制の強化、女兒のエンパワーメント、DEI の推進、ポリオ根絶などが挙げられます。

そしてその行動計画の実行については、各クラブやグループのこれまでの経緯と成果があると思われまますので、それを引継ぎながら、最近の社会的変化に応じた活動を目指していただきたいと思います。クラブが独自に計画して実行しておられるプロジェクトや、米山記念奨学会への寄付、青少年育成、公共イメージの向上、クラブ奉仕の強化、社会奉仕の実践などが含まれます。ロータリー賞獲得への積極的なチャレンジも期待したいと思います。

第 1096 回 2023 年 9 月 13 日水曜日の例会

メンタルヘルスへについては マッキナリーRI 会長がロータリーに向けて初めて示された取り組みです。RI2730 地区としても活動を始めたいと思います。自分自身や社会の中におけるメンタルヘルスに関する偏見を無くし、同僚や親しい人に何か心の異変を感じたら、支援の手を差し伸べる勇気をお互いに持ちたいと思います。メンタルヘルスの健全性とその維持は希望を生み出す原点となるものです。

皆様のご支援をいただきながら、2023-2024 年度は平和を求め、希望あふれる、明るいロータリーライフにしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。



バナー交換



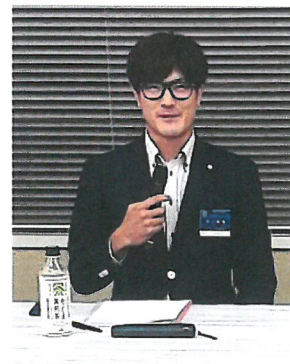
上村 裕治ガバナー補佐へバナー贈呈



クラブフォーラム

- ・クラブの奉仕への取り組み状況と意識について
- ・クラブの強みと弱み（クラブが抱えている問題）について

クラブフォーラム 「クラブの強みと弱みについて」



坂口 春喜 会員

皆様こんばんは。
池ノ上 ガバナー、長友 地区副幹事、鹿児島県東部グループ 上村ガバナー補佐 本日は、志布志みなと RC の例会へ訪問くださりましてありがとうございます。何卒、お手柔らかにお願い致します。

第 1096 回 2023 年 9 月 13 日水曜日の例会

初めに申し上げさせていただきますが、私への質疑応答については答えられる技量と自信を持ち合わせておりませんのでご遠慮いただけると幸いです。

さて、拙い文章ではございますが「クラブの強みと弱みについて」発表させていただきます。

私は、今年の7月で志布志みなと RC 歴5年を迎えましたが、私が思うクラブの強みは

①強み

【発想力や行動力を学べる場所。特に、例会後の懇親会で親しみを持って今までの活動の思い出を聞くことが出来て、これからの活動についても語り合える場所】

→自身が発想力や行動力をもっと向上させたいと思っていることが大きな理由です。

②強み

【自分が間違っただけをやってしまった時、赤の他人のように見て見ぬフリをせず親や兄弟のように指摘してくれる思いや考えを語り合える友達が作れる場所】

①弱み

しかし、強みである①【今までの活動について話が聞ける】場というのが高確率で例会後の懇親会であることが弱みになり得るかと思えます。

→私はお酒を交わす場が好きなのですが、若い世代のアルコール離れもありお酒が飲めない、好きではない人が今後増えていくのが予想されます。過去・未来の活動について知っている人は少なくなり、知らないが故に奉仕への熱が冷めてしまう可能性も少なからずあると思えます。何より、酔っ払って聞いているので教わった内容があやふやな事もしばしばあるかと思えます。

②弱み

RC 会員以外の方が持つ、ロータリークラブの印象は

「＝飲み会」が強い。

→SNS 発信も効果的ではあると思えますが、興味のない団体の活動内容が SNS 等に掲載されていても記事を読む人は少ない気がします。

では、どのように弱みを打開すれば良いのか？

まず、一つ目の弱み【今までの活動についてどのようにして共有するか】

志布志みなと RC が今まで行ってきた観月会、サッカー大会、周年事業等の活動内容の年表を作成することと、年度ごとに分けた当時の思い出を、会員の方から例会で発表をして頂けると良いかと思いました。

以上の打開策は、毛野会長がテーマに掲げている「再確認ロータリー、より良い未来へ」にも繋がるのではないかと思います。

私が驚いたのは、スポーツ例会で志布志駅から電車で高松駅でしょうか？まで行き、志布志駅まで皆さんで歩いて行かれたのをお聞きしたことです。（真実でしょうか？）

続いて、二つ目の弱み

【会員以外の方が持つロータリークラブの印象】

地域の人達と直接会って接する活動を小規模でも回数を熟せば身近になり、自ずと口コミで広がり SNS で検索する人が増える流れになるのではないのでしょうか。色々な問題が想定されるかもしれませんが、将来の職業選びに迷っているような高校生が職場体験や実習以上に踏み込んだ内容を質問できる職業・就職相談会などがあれば、学生の立場からするととても貴重な機会ですし、強く記憶に残ると思えます。

「ロータリークラブには卒業がない」とよく耳にすることがありますが、年数を重ねていくと引き際を考えられる事もあるでしょうし、将来、私もそのように考えようだなと思えます。

しかし、私は現会員の皆さんとこれから入会される会員の方で、リセットではなく重ねて形を変えていく志布志みなとロータリークラブを経験していきたいです。

「年齢や職業が違うからこそ色々な経験に出会えてより多様な奉仕ができる。」

「超私の奉仕を共に行うことで友情を深める。」

とりとめのない発表になりましたが、ご清聴ありがとうございました。



第 1096 回 2023 年 9 月 13 日水曜日の例会

クラブの奉仕への取り組み状況と意識について

時 一毅 会員

